

＜2013年度のまとめ＞	＜2014年度の計画＞
<p>◇ 「県民参加の森林づくり……」助成事業</p> <p>◇ 活動場所…… 盛岡市手代森第 19 地割 106 スギ林 2 林分（田中信雄さん所有） （林齢 41 年生，35 年生）</p> <p>◇ 活動内容…… 超過密の林を間伐。間伐材は資源化 薪づくり、炭焼き、製材等の原材料 として搬出した。</p> <p>◇ 整備面積…… 合わせて 3 ヘクタール</p> <p>◇ 活動日数…… 7 日</p> <p>◇ 参加人数…… 延べ 83 人</p> <p>※ 怪我などの事故もなく完了する。</p>	<p>「県民参加の森林づくり…」に応募する。 ※ 採択可否通知は 4 月 or 5 月の見込み</p> <p>活動内容 ……概ね 2013 年度の作業と同じ</p> <p>場 所 2013 年度と同じ</p> <p>作 業 間伐作業</p> <p>活動日数 8 日</p> 

## ドキュメント ‘13 年度「県民参加の森林づくり……」 地味な作業こそ大事！



林の状態を数値で表す**林分調査**(5/18)……**実際的な方法**で本数間伐率を算出する。間伐と云っても漫然と伐り倒すのではなく、ちゃんと測って計算しなきゃ！立木の形状比(太過ぎ or 細過ぎ?)も分かる。



倒した間伐材を丸太にして**集材・搬出**(6/22)……**地味な作業**だが重要。林に残 CO<sub>2</sub> を置したままだと腐れて CO<sub>2</sub> を放出するが、燃料の薪・炭に加工、または製材して材料として活かせば、その分の CO<sub>2</sub> を減らすことができる。